

第4回古賀市基本構想審議会 議事要旨

【開催概要】

開催日時：令和3年6月3日（木）19：00～20：30

開催場所：市役所第1庁舎4階第1委員会室（オンライン併用）

出席者：

（委員）南会長*、稲永副会長*、豊貞委員*、山田委員*、渡邊委員*、角森委員*、木下委員、芝尾委員、清水委員*、高原委員*、玉谷委員*、中西委員、藤井委員*、松永委員*、三輪委員*、安武委員、吉田委員、石原委員*、荻原委員*、木村委員*、崎村委員*、柴田委員*、谷口委員*、内藤委員*、原田委員*、三戸委員*、宮基委員

（古賀市）田辺市長、横田副市長、総務部長、保健福祉部長、福祉課長、健康介護課長、障がい福祉係長、健康づくり係長

（事務局）経営戦略課長、経営戦略係長、経営戦略係員

（※についてはオンラインでの参加）

【議事・要旨】

1. 開会	
2. 会長あいさつ	
3. 議事 序論・基本構想案(地域保健・福祉分野)について	<p><委員からの質問、意見></p> <p>○序論「現状と課題」地域保健・医療分野</p> <p>(1)高齢者が増加すること自体がマイナスである印象を受けるため、高齢者が健康となる施策を検討いただきたい。</p> <p>→（回答）高齢化における問題点を洗い出し、元気な高齢者が増加する取組を検討したい。記載内容については表現を含め再度検討する。</p> <p>(2)「歩いてん道」の認知度、周知方法について</p> <p>→（回答）歩いてん道を活用した地域ウォーキングについては、出前講座を活用したマップ作成などにより、地域にも浸透しつつあると認識している。マップは地域の公民館などに置いている。</p> <p>○序論「現状と課題」高齢者福祉分野など</p> <p>(1)古賀市ではどういう課題があるかといった具体的な記述があるとよいのでは。</p> <p>→（回答）古賀市の実情を把握し現状を記載しているが、書き足りない部分は再度検討する。</p> <p>(2)古賀市は県内でも介護保険料が安い、良い面をアピールしてはどうか。</p> <p>→（回答）ご意見を踏まえ、記載内容を検討する。</p> <p>(3)フレイル状態の方等の生活の質の維持も考慮してほしい。</p> <p>→（回答）ご意見を踏まえ、記載内容を検討する。</p>

○政策 2-3 障がい者福祉の推進

(1)各施策が分野横断的に関連している場合、別の施策・分野がどう関連しているのか、何らかの形で記載することは可能か。複数部署の連携による解決もあるため、繋がりをうまく表現できると良いのではないか。

→ (回答) 様々な政策同士で関連するものは多い。表現の方法について検討する。また、他の分野についても同様の考え方で政策間の連携の表現について検討したい。

○政策 2-4 地域福祉の推進と包括的支援の充実

(1)【資料 5】事前質問への回答の No16 「小学校区単位として解決」とは具体的にどういうことか。

→ (回答) 8つの小学校区で民生委員、区長など、校区の様々な関係者に集まっていたき勉強会等により課題を共有し解決に結びつける「井戸端座談会」を進めている。特に高齢者に関する課題はここ 2～3 年力を入れて開催している。

(2)連携・協力という表現が多用されており、分野は違うが似たような取組がなされている事例があるのでないか。中核となり全般を担うという視点をもったまとめ役が必要と考えるが、包括的支援の部分でこうしたことが記載できないか。

→ (回答) 地域福祉が子ども・障がい者などみんなを支えていくという考え方であるため、それぞれの分野で同じような記載となっている部分があるが、地域福祉の分野での表現については検討する。

(3)地域福祉サービスの行政側の窓口は複数の部門に分かれている。コミュニティ・ソーシャルワーカーはこうした状況の取りまとめを担ってほしい。

→ (回答) コミュニティ・ソーシャルワーカーの役割は、地域の中で困っている方を必要な支援に繋ぐこと。行政が複数部門に分かれていることの弊害は理解しているため、丁寧に支援していきたい。

(4)地域福祉を担う社会福祉協議会の役割をより明確に記載してはどうか。

→ (回答) 地域福祉において社会福祉協議会と行政は密接な関係と認識している。コミュニティ・ソーシャルワーカーは社会福祉協議会へ委託している。表現について検討する。

(5)地域福祉の肝はコミュニティ・ソーシャルワーカーであると考え。地域で生じている問題への対応や相談を断らない体制について明記してはどうか。

→ (回答) 包括的な支援体制は今年度からということも踏まえ明記はしていなかったが、記載について検討する。

(6)コミュニティ・ソーシャルワーカーは民生委員との連携が肝要ではないか。

→ (回答) コミュニティ・ソーシャルワーカーは、民生委員や地域包括支援センターなどとも連携し、支援ができていない方を必要な支援に繋いでいく役割と考えてい

	<p>る。</p> <p>○全体をとおして</p> <p>(1)関係部門と連携して記載の検討していただきたい。</p> <p>→(回答) 令和元年度から総合計画策定作業に取り掛かっている。現状と課題を全分野で洗い出すなかで、関係部門との協議を行っている。協議内容を踏まえ課題を整理した上で基本構想の政策・施策を示しているところである。</p> <p>(2)災害時に自治会頼みでない施策を福祉の側面からどのように記載できるか検討いただきたい。</p> <p>→(回答) 災害時の対応については、次回審議会の際にご指摘の視点も含め表現を検討したい。</p>
4. その他	
5. 閉会	事務局：次回の審議会の日程及び説明